

07・全裸駅弁プレイで『可愛い穴』扱いされながら身動きも取れない最幸セックス

〈シチュエーション〉

本編06からそのまま続き。9月3週目のある日、16時すぎ。

電車内で立ちバックでのセックスをした二人は、今度は駅弁の体位でセックスする。クイーンサキュバスであるうたには人並外れた腕力があるため、簡単に持ち上げる事ができる。

SE1 電車内の環境音

【トラック04と同じ音で、開始位置を変えて流す】

【最初から最後まで流す】

【繰り返し流す】

【最初からやや小さめの音量で流す】

【0―5秒ほど流して『うた』のセリフ】

【その後、ごく小さな音量でトラック終了まで流し続ける】

●【正面】 30センチ

■主人公を見下ろしながら、裸になるよう指示する

「※1まで、ゆっくりと優しく。穏やかだが拒否権のない、強制的な雰囲気です…全部脱いで？」

靴下と、靴以外、全部♥」

〈主人公〉

「えっ……」

「『やだ』とかなしだよ？ 言う通りにして。

早く♥

電車でえっちする為だけに裸になるの」

●【左】 0センチへ移動

「【※無声音で※ 赤文字部分をささやく。優しく有無を言わせずに】
なって？」※1

SE2 主人公が服を脱いでいく音1

【最初から最後まで流す】

【小さな音量で流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

SE3 主人公が服を脱いでいく音2

【最初から最後まで流す】

【小さな音量で流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

SE4 主人公が服を脱いでいく音3

【最初から最後まで流す】

【小さな音量で流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

● 【正面】 30センチ へ移動

【※2まで、優しいが、くすくすと上機嫌で。

呼吸は、興奮気味ではあるが、まだ比較的ゆっくりめで落ち着いている】

はあ…。はあ…。はあ…。はあ…。はあ…。

ふふっ
♡

そう♥ ブラウス脱いで、ブラ置いて。スカート下ろすの♥
上手だね？

パンツ脱ぐ時は手伝ってあげるね。

■自分の肩に両手を置くよう促し、片足を上げて下着を脱ぐのを補助する
肩に手を置いて？ あんよ上げて、脱ぎ脱ぎしようね？」

SE 5 主人公が服を脱いでいく音 4

【最初から最後まで流す】

【小さな音量で流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

「ふふふ♥

よしよし、いい子いい子。

裸になるの上手だね♥」

〈主人公〉

「あっ…あ…あ…っ♥」

「特に優しくあまあまに」

ん？

…なあに？ 恥ずかしいの？ おっぱい隠して欲しい？

乳首おつきくなり過ぎて恥ずかしいの？ ♡

ふふ。ちゃんと自分の気持ち言えて偉いね ♡

■ 少しかがんで、自分の首に腕を絡めて抱き着くよう促す。

そのままお尻を抱きかかえる形で駅弁の体位になって、挿入するじゃあ、うたにぎゅってしよ？

前に立って隠してあげるから。

首に手え回してぎゅーっと抱きついて？」

SE 6 主人公がうたに抱き着く音

【最初から最後まで流す】

【小さな音量で流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

「すう…はあ…ふふふふっ ♡

上手にできたね ♡

そしたら…」

SE7 うたが主人公を抱きかかえる音

【最初から最後まで流す】

【小さめの音量で流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【青文字部分で『抱きかかえて、持ち上げる』】

「んっ…ふふふ♡

ふふふふ♡」※2

●【左】 5センチ へ移動

■主人公の左耳側に頭を置く形で抱きかかえ、駅弁セックスを始める。まだ動かさない。顔は主人公の耳ではなく正面（扉側）を向いているため、少しでも距離がある

【※3まで、とても気持ちよさそうだが、比較的余裕がある感じで。

あまあまに主人公をからかい、興奮を煽る。

尻尾を動かして、挿入の準備を始めろ挿入してセックス。青文字部分で挿入する】

んっ…はああ…♡ はああ♡」

SE8 うたが主人公の膾内に尻尾を挿入する音

【最初から最後まで流す】

【大きめの音量で流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

「んっ……♡

……ほら♡ よかったね♡

全部……♡ 隠れたよ？」

SE9 うたが主人公の膾内で尻尾を動かす音

【最初から最後まで流す】

【繰り返し流す】

【大きめの音量で流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

▲1 でSE10と切り替わる】

「んっふ……こうやって抱っこして持ち上げたから、お尻も両手で隠してあげられたし。」

おまんこもさ♡ 尻尾で蓋（ふた）しておいてあげたからね…♡

これで。安心して全裸駅弁（ぜんらえきべん）えっちできるね♡

ん？ 今凄いえっちな声出たね♡

初めてだもんね♡ こんな事したの♡

■主人公の掴まり方が不安定なので、優しくたしなめる

ああ…ちゃんと掴まって♡？

ちゃんと支えてるけど。君もしっかりくっついてくれた方が楽だから♡

※少し間をあけてから※ 話す

ん？…何々（なに）？ また可愛い声だ♡

おまんこびくりしちやったの？

下からずっぽり入るのが気持ちよくて、おまんこびくびくになっちゃったの？

でも、期待してたでしょ？♡

『立ちバツクの次は、どうやって犯してもらえんだろ♡』って。

ずっとドキドキになってたよね？♡ 可愛いねえ。

【※無声音で※ 赤文字部分をささやく。優しく有無を言わせずに】

でも大丈夫。君はもう何もしなくていいんだよ。

このまま私にしがみついて。ぎゅーする以外何もできない格好のまま♡

尻尾をおまんこでしゃぶしゃぶして。

赤ちゃんのお部屋に一杯びゅ♡ びゅ♡ びゅ♡
してもらっただけだから♡

はあっ…♡ はあ、はあ、はあ…♡ ※3

▲1 ここでS E 9とS E 10が切り替わる

S E 10 うたが主人公の膣内で尻尾を動かす音2

【最初から最後まで流す】

【繰り返して流す】

【大きめの音量で流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

▲2 で一段階音量と速度が速くなる】

▲3 でさらに一段階速度が速くなる】

▲4 でS E 11と切り替わる】

■尻尾を動かし始める

「※4まで、小刻みに上下に揺れている感じで。

全体的に低めの、セクシーなトーンで。とても気持ちよくて、少し余裕が減ってくる。

呼吸はだんだん早く、荒く、さらに気持ちよさそうになっていく」

んっ……ほら♥

こんな風にお尻掴まれてっ……下ろされる度に♥

ずどん♥　　って……重たいのっ、来ちやうね♥

ああすっごい……♥　　はあ……っ♥

おまんこ嬉しくて、ぎゅっっ♥　　ってなっちやうね♥

気持ちいいね……♥

……ほんとは、尻尾だからさ。

別に揺らさなくてもじゅぽじゅぽできるんだけど……♥

ちよっところやって揺れた方が……君も駅弁感あって嬉しいでしょっ？♥

はあ、はあ、はあ。はあ、はあ、ああ……」

▲2　　ここでSE10の音量と速度が一段階大きく、早くなる

「あ、あゝ……♥

めっ、ちや気持ちいい……♥

さつきも最高だったのに、もう最高超えちゃった♥

はあ、はあ、はあ、はあっ。

はあっ、はあっ、はあっ、はあっ ♡

君も味わって？ ♡ 気持ちいいよね ♡

こんなに密着してするのさあ ♡ 何（なん）か凄い幸せだね ♡

でも君は電車でパコられデビューした事の方が嬉しいのかな ♡

『あたしの』 Ⅱ 『うたの尻尾』

おまんこ、すっごい夢中であたしの啜えてるもんね ♡

中（なか）うねりすぎ。

【思ったよりも早く絶頂しそうな、自分自身に笑ってしまつて】

ふふ。ごめん。すぐイっちゃいそう… ♡

はあっ、はあっ、はあっ。

はあっ、はあ、はあ。

はあ、はあ、はあ、はあ…。

でも…その代わり。君の大好きなところ。

一杯、一杯ずぼっ ♡ って突き刺して、ほじって ♡

ハメ倒してあげるからね… ♡

ふふふふっ ♡



3 ここでSE10の速度がさらに一段階早くなる

「はあ、はあ、はあ。

はっ、はっ、はっ、はあっ……♥

すっごいエロい声。おまんこ気持ちいいね♥

もうまともにお喋りもできなくなってるもんね。

気持ちいいんだね〜っ……♥

ほら、頑張ろう?♥

あんあん言ってるだけじゃなくて、うたの尻尾ちゃんと構って?♥

勝手にばんばんされてるだけじゃなくて♥

ちゃんとおまんこも頑張ろう?♥

■主人公のM心を煽るために、わざと意地悪な事を言う

『『『そういえばそうだったね♥』と、わかっていてからかう』

ああ……駄弁のかっこじや自力で動けないから、何（なん）にもできなかったね♥
ごめん♥

でもさあ。身動きが取れなくて、お喋りもできないなら。

君ってもう、ずぼずぼしてもらっただけの可愛い穴と同じだね♥

【意地悪でありつつも本気で。『主人公が好きで好きで仕方ない』というのが伝わる感じで】
でもうたは、この穴大好き。

愛しくて大好きな可愛い穴。

可愛くて気持ちいい私だけのおまんこ……♡

だから、この穴に一杯出すね♡

【低いトーンで、独占欲を炸裂させて】

一生他の誰も絶対に入れさせない。

ありえない量マーキングして。他の人は絶対に近寄らせない。

私だけの♡ 私だけのおまんこになってもらうんだから♡

▲4 ここでSE10とSE11が切り替わる

SE11 うたが主人公の膣内で尻尾を動かす音3

【最初から最後まで流す】

【繰り返し流す】

【大きめの音量で流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【終わり次第SE12と切り替わる】

SE12 うたが主人公の膣内で尻尾を動かす音4

【最初から最後まで流す】

【繰り返し流す】

【大きめの音量で流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

▲5 で一段階音量と速度が速くなる】

▲6 でさらに一段階音量と速度が速くなる】

▲7 でフェードアウトする】

【「うっとり、ものすごく気持ちよさそうに」

ああ……♡

尻尾の奥からどくどくサキュバス汁（じる）上がってくる……♡

君に出したい♡ 君にマーキングしてもっと深く繋がりたい♡

って興奮しちゃってる……♡

【あまあまに、完全に有無を言わせないSっぽい感じで】

だから出すね？

私のお嫁さんについてる、可愛くて気持ちいい穴に全部出す♡

穴呼ばわりされる度に嬉しくてヒクついてる、変態さんの可愛いマゾ穴に中出しする♡」

▲5 ここでS E 1 2の音量と速度が一段階大きく、早くなる

「大好きだよ…愛してる。全部受け止めてね♥※4

【※5まで、小刻みに上下に揺れている感じで。

絶頂が近づいて、呼吸は早くなり、もう余裕がない。青文字部分で二人とも絶頂する】
んっ…ふう。

はあ、はあ、はあ。

はあ、はあ、はあ♥

はーっ、はーっ、はーっ。

はーっ♥ はーっ♥ はーっ…♥

▲6 ここでS E 1 2の音量と速度がさらに一段階大きく、早くなる

「ほらあっ…びゅーするよ？

飲んで？♥ おまんこで全部飲んで？♥

んっ……！♥

ん♥

はあすうはあふうはあすうはあすうっ。

はーすうはーすうはーすうはーすうっ♥

うっ……♡

あ♡♡あ♡あ♡

ああああっ……♡

あ……♡ ※5

▲7 ここでSE12がフェードアウトする

SE13 うたが尻尾からサキュバス汁を主人公の膣内に注ぎ込む音1

【最初から流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【大きめの音量で流す】

【▲8 でフェードアウトする】

■ たっぷりサキュバス汁を中出ししながら、まだ抜かない。

そのまま主人公をがちり固定して、何度も何度も膣内に注ぎ込む

「※6まで、うっとりとした低めのトーンですごく幸せそうに。」

擬音部分をあまあまに幸せそうに。セリフと同時に、注ぎ込んでいるイメージで

ああ出てる……出てるね♡

びゅー…っ♥　びゅー…っ♥　びゅー…っ♥

電車で生ハメえっち、しちゃったね…♥

でもまだ駄目だよ…まだ離れちゃ駄目。

まだ私の中に入れて…？

まだ私を、おまんこでぎゅうっして…？♥

▲8　ここでS E 13がフェードアウトする

「はあ、はあ、はあ。

はあ、はあ、はあっ…♥」

S E 14　うたが尻尾からサキユバス汁を主人公の膣内に注ぎ込む音2

【最初から流す】

【次の『うた』のセリフと同時に流す】

【大きめの音量で流す】

【▲9　でフェードアウトする】

「あゝ…出るう…まだ出るう…っ♥

【幸せそうに、余裕なさげに。『主人公が好きで好きで仕方ない』というのが伝わる感じで】

このままずっと抱っこして。ずっと中にハマてびゅーしてたい…♡

ずっと君の事裸にして。私の認識障害がないと歩けないかつこにして。

ずっとずっと独り占めしたいっ…♡

好きだよ。好き。大好き…っ♡

はあ、はあ、はあ。

はあ、はあ、はああっ…♡

▲9 ここでSE14がフェードアウトする

「※少し間をあけてから※ 話す

【優しく。呼吸も中出しも比較的落ち着いた感じで】

ふふ♡ 冗談だよ…♡

でも、その位大好き。

君だけがこんな私を受け入れてくれる。

私の事を、心でも身体でもぎゅーしてくれる…♡

【ちよっと呆れつつも、愛情たっぷりに】

まあ、ちよっと変態すぎるけどね…♡

●【正面】 0センチ へ移動

■主人公をこちらへ向かせて、キスしたり、正面から見つめて改めて告白したりする

【唇にキス】

ちゅ♡

大好きだよ……愛してる。

大好き……♡

【唇にキス】

ちゅ♡

ここでフェードアウトして終了。